

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アルファステイツ箱崎公園	階数	地上13F
建設地	福岡県福岡市東区原田4丁目58番	構造	RC造
用途地域	工業地域、法22条区域	平均居住人員	335人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2022年12月22日
敷地面積	2,843㎡	作成者	清家陽介
建築面積	774㎡	確認日	2022年12月26日
延床面積	6,472㎡	確認者	赤樫幸治



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	・建築物を中高層(13F)とし、周囲の空気を確保するように努めた。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
・窓を大きくとり採光を効率よく確保する間取りとした。	・将来的な更新を想定し、全室ビニールクロスを採用した。	・外観(タイル、吹付タイル)をモダンで色目を抑えた色彩とし、周辺への太陽光の反射やグレアの軽減を考慮した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
・日射遮蔽性を図り、断熱性能を高めるようにバルコニーの奥行を広くした。	・限りある資源を有効に利用し、ハロン消火剤は使用しない。	ごみの散乱を防ぐように、ごみ置場の壁は鉄筋コンクリート造とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される